

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年4月21日			
平成15年度	事業コード	16220	電話	042-769-8371
担当部課名	生涯学習部	生涯学習	課	文化財保護 室
事務事業名	文化財普及事業(古民家園事業)			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第6章	彩りのある市民文化を創造します	事業開始年度
基本施策名	第2節	郷土意識づくりの推進	10年度
施策名	第2施策	文化財の保存と活用	

## 2 実施根拠及び関連法令等

--

## 3 事務の区分

自治事務

## 4 経費の区分

その他の経費

## 5 事務事業の分類

市単独事業

## 6 受益者負担

なし

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
各種の文化財普及事業を実施することにより、市民の文化財保護意識の高揚を図り、郷土相模原への理解を深めることを目的とする。なお、事務事業評価では、文化財普及事業のうち、神奈川県指定重要文化財「旧青柳寺庫裡」を移築し、平成10年度に開園した相模原市古民家園を活用した普及事業を通して評価を行った。	市民等 対象数 約61万人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
文化財普及事業(古民家園) 決算見込額 154千円 ・古民家園事業の開催(七夕飾り、正月飾り作り等) 154千円	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
活動指標	古民家園の年間入園者数	当該年度の入園者数/開園次年の入園者数×100	古民家園の入園者数を把握することにより、今後の文化財活用方法の指針とする。	89	104	81	100	100

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費					
決算(予算)額	114	118	154	120	120
人員・時間数	0.1	0.1	0.1	0.1	0
人件費	839	839	839	839	839
その他経費	0	0	0	0	0
合計	953	957	993	959	959
特定財源	0	0	0	0	0
対象数	610,000	610,000	610,000	610,000	610,000
対象の単位あたり経費	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A：達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B：一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C：達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	開園以来、多くの来園者があることから、市民の文化財保護意識の高揚を育む達成度は高いと考えられる。
(2)必要性 評価 A ▼	A：適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B：一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C：適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	急激な都市化に伴い文化財が失われていく中で、文化財を活用した古民家園事業は大切なことと評価できる。
(3)有効性 評価 A ▼	A：有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B：一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C：有効ではない		
		説明	郷土の文化財に対する理解を深める上で有効である。
(4)効率性 評価 A ▼	A：優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B：一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C：改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	年間5事業を実施しているが、事業開催期間中、5千人以上の来園者があることから費用対効果は妥当と考えられる。
(5)公平性 評価 A ▼	A：公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B：一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C：公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	文化財の普及・活用を目的に対象者を限定していないため、参加する条件は公平ではある。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明： より多くの市民の参加を得るため季節に因んだ伝統事業や周辺の自然を活用した事業及び小中学生の体験学習の機会を充実させる。また、各種メディアを活用した広報活動を積極的に行う。	手段	
		削減額	千円

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	多くの市民が古民家園に訪れ、文化財に直接触れることにより、郷土の文化財保護意識の高揚を図ることは大切なことと考えられる。今後は、古民家園を活用した事業を充実させ、史跡めぐりの実施や様々なメディアを活用した文化財に関する広報活動を行うとともに、他機関や文化財保護団体等と協力した事業を展開することにより広く市民に地域の文化財を伝え、郷土意識づくりを推進する。
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--